

# 2023年度 ひかり幼児園 事業報告

## 1 総括

新型コロナウイルス感染症が5類になったことをうけ、園の行事も少しずつコロナ禍前の形に移行し、子ども一人ひとりの育ちに園全体で関わるのと同時に職員も共に育ちあっていること、保護者と共に喜び合うことの尊さを改めて感じている。しかし、以前の生活や行事を知らない保育者が増え、イメージを共有しにくくなったことも実感している。大人たちが便利なものに流れていき（タイムパフォーマンス）、丁寧な生活の営みや苦手なことにも取組んで努力することを避け、じっくり考えて工夫したり、相手の思いをしっかりと受け止めることが少なくなっている。そのような中でこそ、互いに信頼し、向上心をもつことが望まれるが、退職者が出るなど、経営面でも非常に厳しい運営となった。

## 2 主な取組の実施状況と評価

### (1) 慈愛園の歴史や理念、職業倫理(慈愛園職員の倫理綱領)を学ぶ

- 慈愛園の歴史や理念を共有するため、「くるみの実のなるころ」や記念誌等を創立記念日などに読み返す機会を作った。また、「社会福祉法人慈愛園職員の倫理綱領・行動規範」は全職員に配布し、「全国保育士会倫理綱領」や「児童憲章」の内容を全職員が理解、実践するために職員会議等の前に皆で唱和を行った。
- 職員全員が法人や自園の理念を実行出来るようになることや、謙遜で思いやりのある行動を行うことを目標としたが、ハラスメント事案が発生するなど実践には至っておらず、今後の課題である。

目 標	実績	評価
① 『くるみの実のなるころ』や記念誌等を読む	・「くるみの実のなるころ」や記念誌を創立記念日等で読み返した	2
② 慈愛園職員の倫理綱領や全国保育士会倫理綱領のレクチャーをうける	・職員会やクラスの話し合いの前に児童憲章や全国保育士会倫理綱領を全員で唱和した	
③ 法人や園が大事にしてきたことを自分なりの言葉で話したり実践できる	・法人アンケート等でハラスメント事案が発覚。相手を思いやる言動や行動が出来ていなかった	
④ 謙遜で思いやりのある言動を行う		

### (2) 保育の質の向上を追求する

- 各委員会や分野別リーダー、専門リーダーが核になって話題を提供し、少人数で保育を語り合う時間を設けた。
- 保育事故や不適切な保育報道の資料を読み込み、自園で改善すべき内容は、共通理解

のもと改善を行った。

- 給食室と連携し野菜の下処理（とうもろこしの皮むきなど）を行ったり、畑の野菜づくり、バケツ稲の栽培など年齢に応じた経験ができた。
- 愛光と園の運動会を互いに見学し、感想を出し合った。クリスマスには降誕劇の台本を慈愛園3保育所で交換をした。各々の園のよさや工夫から学びを得た。

目 標	実績	評価
① 職員同士で共感や新たな学びのある「保育の語り合い」を行う ② 自分なりの目標を設定し、実践しながら同僚・先輩の助言を受ける ③ 過去の不適切な保育報道事例から学び、年齢や個に応じた適切な対応方法を模索する ④ 安全や保健衛生に関する知識、家庭支援などを学び実践する。関係機関との連携で課題のより良い解決をはかる ⑤ 食の豊かな経験を行う ⑥ 愛光幼児園の見学や実践のわかちあいをを行い、自園の保育に活かす	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各委員会や分野別リーダー、専門リーダーが核になって話題を提供し、少人数で保育を語り合う時間を設けた</li> <li>・保育事故や不適切な保育報道の資料を読み込み、自園で改善すべき内容は、共通理解のもと改善を行った</li> <li>・給食室と連携し野菜の下処理（とうもろこしの皮むきなど）を行ったり、畑の野菜づくり、バケツ稲の栽培など年齢に応じた経験ができた</li> <li>・愛光と園の運動会を互いに見学し、感想を出し合った。クリスマスには降誕劇の台本を慈愛園3保育所で交換をした。各々の園のよさや工夫から学びを得た</li> </ul>	3

### (3)運営・労務に関する質の向上を行う

- 分野別リーダーや委員会のメンバーがその専門性を活かした発信（業務の確認とスキルアップ、保護者への啓発など）をするようになった
- グリストラップの清掃や遊具の安全点検を専門業者にさせていただくことで、より安心安全、業務省力につながった
- 使用量としては削減に至らないが、政策による物価上昇分の補助があった

目 標	実績	評価
① リーダーに求められる言動と説明責任を果たし、リーダーミーティングを実施する ② 向上心を持ち、自分に与えられた役割を果たす ③ 保育業務・給食業務のマニュアル化 ④ 管理方法を学び、丁寧に物を取り扱う ⑤ コスト意識を持ち、削減に努める	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分野別リーダーや委員会のメンバーがその専門性を活かした発信（業務の確認とスキルアップ、保護者への啓発など）をするようになった</li> <li>・グリストラップの清掃や遊具の安全点検を専門業者にさせていただくことで、より安心安全、業務省力につながった</li> <li>・使用量としては削減に至らないが、政策による物価上昇分の補助があった</li> </ul>	2 （あまり達成できなかった） 向上心や責任感を数値では測れないが、成果が明確に表されていないと感じられるため。

### 3 サービスの利用状況

職員の不足に加え、配慮を必要とする園児の増加により丁寧な保育をすることに重点を置いた運営を行った。関係機関との連携を強化し、保護者も交えて療育に関する対応を学んだ。また、一時預かり事業については、今年度の利用者は、里帰り出産の受け入れが多数あったことと就労のためにコンスタントに利用があったことが特徴である。また、海外からの一時帰国での利用もあり、これは互いの生活習慣などを学ぶ機会でもあった。保護者の育児不安などの気持ちに寄り添い支援していくことも本事業の重要な役割だと感じる。

(月初の人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均数
0歳児	5	5	6	6	9	9	11	11	12	12	12	12	9.17
1歳児	17	17	17	17	17	17	17	17	18	18	18	18	17.3
2歳児	15	15	16	16	15	15	15	15	14	14	14	14	14.8
3歳児	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
4歳児	16	16	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	16.8
5歳児	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19
合計	90	90	93	93	95	95	97	97	98	98	98	98	95.17
昨年比	-4	-4	-1	-1	+1	+1	+2	0	+1	+1	+1	0	
稼働率	81.8	81.8	85.5	85.5	86.4	86.4	88.2	88.2	89.1	89.1	89.1	89.1	

<一時預かり事業 2023年度の利用延べ人数 640人>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均数
延べ人数	2	12	20	16	42	74	75	75	66	64	88	106	53.3
昨年比	+1	+12	+7	-3	+34	+67	+72	+46	+30	+41	+66	+79	

### 4 苦情対応の状況

苦情：なし

苦情解決委員会は、特段の苦情がなかったことから、3月15日に1年間の園の様子を記載した報告書を郵送することで委員会開催に替えた。

保護者からの要望などを聞く機会として、個人懇談、行事後のアンケートや保育所評価を活用し、フィードバックしている。

### 5 主な行事の実施状況

4月	入園進級礼拝(4日) 内科健診(20日)
5月	歯科健康教室(11日) 幼年消防クラブ結成式(23日) 熊本県警音楽隊安全安心コンサート(26日)
6月	くまもと人権フェスタ(1日) 花の日礼拝(5日) 歯科健診(9日)
7月	プール開きの礼拝(3日) さくら組個人懇談WEEK(3日～)

	保護者会主催おしゃべり会（8日） ふじ組個人懇談 WEEK（10日～）
8月	夏の異年齢交流の日（7月31日～8月4日）
9月	お泊り保育（28～29日）
10月	内科健診（17日） 運動会（21日） 運動会ごっこの日（25日、30日）
11月	収穫感謝礼拝・幼児祝福式（6日）・訪問（7日）
12月	クリスマス（9日） ゆり組個人懇談（11～18日） クリスマスパティー（22日）
1月	
2月	創立記念礼拝（9日） 大江小学校交流会（14日） 発表会（17日） 神水教会・パウラス記念館訪問（19日）
3月	ふじ組ロアツソサッカー教室体験（6日） もも・ふじ・さくら組遠足（8日） ゆり組卒園遠足（12日） 内科健診（13日） ありがとうの会（14日） 幼年消防クラブ修了式（18日） 歯科健診（22日） 保育証書授与式（23日）

※誕生会、ロアツソサッカー教室（8月のみ休会）、避難訓練は毎月行う。

## 6 研修の実施状況

### <園内研修>

	対象	内容
4月6日	保育士	「保育実習指導者のための手引き」を配布
5月8日	全職員	聖書会（*参加者以外には文書回覧。以下聖書会については同様）
5月31日	全職員	すりおろしりんごでの窒息事故ニュース記事の読み合わせ
6月12・ 19・20日	全職員	救急救命・AED講習 窒息時の対応
6月13日	全職員	聖書会
6月20・26 日	全職員	アレルギー対応研修（エピペンの実習を含む） アレルギー対応マニュアルの読み合わせ
7月9日	全職員	聖書会
7月10日	全職員	不適切な保育報道を受けて（保育通信7月号記事の読み合わせ） 指導監査の意味と業務の中で普段から気をつけないといけないこと についての説明
7月21日	全職員	法人事務長よりひかり幼稚園の経営状況の説明
9月12日	全職員	聖書会
9月22日	全職員	下痢軟便が続く時の保護者対応について
10月10日	全職員	聖書会
10月14日	保育士	愛光幼稚園運動会の見学 参加者のレポート 愛光幼稚園職員によるひかり幼稚園の運動会感想の共有
10月24日 11月20・27日	全職員	慈愛園アンガーマネジメント研修
10月30日	全職員	嘔吐物処理の園内研修
11月14日	全職員	聖書会
11月17日	全職員	慈愛園倫理綱領、行動規範の配布

11月22日	全職員	施設で取り組むべき性教育のあり方（資料配布）
12月27日	保育士	発表会について
1月9日	全職員	聖書会
1月16日	保育士	発表会について
2月13日	全職員	聖書会
3月中旬	正規職員	自己評価
※毎水曜日	全職員	水曜牧師メッセージを文書配布

### <対外的研修>

	主催	受講者	内容
4月1・8・9日	法人	保育士	新任職員研修
5月8～14日	市連	園長・主任・事務	保育研究大会・講演会連動事前映画配信（WEB）
5月16日	市	園長 栄養士	給食・食育説明会（食事における事故防止研修を含むWEB）
5月23日	市	園長	熊本市発達支援コーディネーター養成園長研修
5月24日	中央B	主任	主任保育士・主幹保育教諭及び代表者会議（主任研修）
5月27日	市連	園長 主任	保育研究大会 保育推進研修会（こども家庭庁）
6月3日	キ保	園長 保育士	春季保育者研修会（キリスト教保育 讃美歌）
6月8日	中央B	調理師	中央ブロック給食部会研修会（アレルギー対応食の情報交換）
6月8日	市	保育士	乳児保育研修会（離乳食の進め方 WEB）
6月14日	市	調理師	食品衛生研修会（WEB）
6月19日	市連	園長	園長研修（顧問弁護士研修会）
6月28日	市	栄養士	子どもの食育推進ネットワーク中央区エリア研修会（食育活動）
7月11日	市連	園長 保育士	新任職員研修会
7月14日	法人	園長	慈愛園職員全体研修（潮谷恵美氏アタッチメント理論 WEB）
8月8日	ルーテル幼保連合会	園長	ルーテル幼保連合会研修 熊本地区研修（被爆者体験講話 子ども食堂見学 自主参加）
8月17日	市連	園長 保育士	まなつの夜のゆめのひととき（マジックと音楽と絵本の会）
8月19～20日	市連	保育士	野外活動研修会（子どもに起こりやすい事故の未然防止と手当）
8月21日	市	主任	「熊本市地域発達支援ネットワーク」と「笑顔いきいき特別支援教育推進事業」との合同研修会
8月22～23日	るうてる法人会連合	園長 主任	るうてる法人会連合研修会（これからのミッション）
8月23日	市連	保育士	幼児教育研修会（幼保小架け橋プログラム）
8月24日	県作業療法士会	保育士	特別支援教育研修会（運動が苦手な子どもの生活支援 WEB）
8月29日	市	主任	熊本市発達支援コーディネーター養成応用研修
9月1日	法人	園長	慈愛園職員研修（潮谷恵美氏アタッチメント理論 WEB）
9月7日	中央B	栄養士	中央ブロック給食部会研修会（発酵食品）
9月16日	キ保	園長 保育士	秋季保育者研修会（大豆生田啓友氏）
9月19日	中央B	保育士	4ブロック合同保護者支援研修会（コミュニケーションスキル）
10月11日	市	栄養士	栄養管理・調理師合同研修会（衛生管理）

10月17日	市連	園長	危機管理研修会（リスクマネジメント）
10月25日	中央B	園長	中央ブロック園長会新築園見学会（双葉保育園）
10月29～30日	中央B	主任	中央ブロック保育士会視察研修（横浜市 くらぎ永田保育園）
10月31日	市連	園長	熊本県小児科医会との連絡会（子どもの病気の対応など）
11月1日	市	栄養士	熊本市こどもの食育推進ネットワーク全体研修会（子どもの誤嚥とその予防策 WEB）
11月9日	市連	保育士	主任保育士・主幹保育教諭・中堅保育者研修会（子どもの命と心）
11月16日	中央B	栄養士	中央ブロック給食部会研修会（アレルギー対応食持ち寄り実習）
11月22日	市連	園長	理事長・園長研修会（こども家庭庁 こども基本法）
11月27日	託麻原校区 園長会	保育士	幼保小連携の近隣小学校訪問研修
11月29日	法人	園長	慈愛園職員全体研修（清重尚弘氏）
12月2日	キ保	園長 保育士	クリスマス合同礼拝
1月12日	市連	栄養士	食育実践研修（食事提供の具体的な在り方）
1月18日	市	保育士	障がい児保育研修会（誰もが輝ける環境のために WEB）
1月31日	市連	園長 保育士	保育の安全研修会（保育の安全と保護者とのコミュニケーション）
2月20日	市	栄養士	熊本市こどもの食育推進ネットワーク中央区エリア地域研修会（食育活動計画 災害時にあわてない食と備え）
2月26日	中央B	園長	中央ブロック園長会新築園見学会（水前寺保育園）
3月2日	経営協	園長	経営者セミナー（保育政策の動向）
3月11日	市	栄養士	熊本市こどもの食育推進ネットワーク全体研修（地域と連携した食育活動 WEB）
3月16日	市	栄養士	市民食育講演会（佐藤弘氏）
3月22日	市	調理師	食物アレルギー研修会（WEB）

中央B：中央ブロック キ保：キリスト教保育連盟

この他、キャリアアップ研修に2人（2分野）が受講した。（オンライン）

## 7 施設整備等の状況

特記事項なし

## 8 その他

- 保育士養成校の保育実習、夏休み期間中の高校生保育士体験、中学生のナイストライを受け入れた。養成校の保育実習から2人が入職につながった。
- 町内の夏まつりに職員有志がボランティアで参加し、遊びのコーナーを担当した。
- 熊本県福祉サービス第三者評価調査者養成研修受講生の実習受け入れを行った。
- 園長は熊本市保育園連盟理事として、人材委員長の任を負い、この他にも重症心身障がい児在宅支援ネットワーク会議、中央区児童虐待防止連絡会議に出席した。